

# みみよい

## なお知らせ!

第 29 号

平成 28 年 8 月 15 日発行

佐賀県聴覚障害者  
サポートセンターだより

みみの記念日 3月3日耳の日 6月6日補聴器の日 9月9日人工内耳の日

## どんなに障害が重くても人間らしく生きたい 全日本ろうあ連盟からの声明【7月28日(抄)】

やまゆりの香りがただよう7月26日、神奈川県相模原市の障害者施設で  
痛ましい事件が起きました。心から哀悼の意を表します。

津久井やまゆり園に暮らす障害者、特に聴覚障害など他の障害を重ね持つ重度の重複障害者は、身振り、文字、絵、指差し、表情、手話、触手話などを用いたマンツーマン（1対1）でのコミュニケーション支援が必要です。個々の障害程度に合った適切な支援、特に、コミュニケーション支援があることで、食事や入浴、外出などあらゆる社会生活が保障され、人間らしく生きること喜びを感じるのです。

私たちの仲間は、津久井やまゆり園で共に暮らしてきた仲間の悲痛な叫びも聞こえず、何が起きたのか把握できず、「助けて!」と自ら声を出すこともできないまま事件に巻き込まれました。障害者の存在を無視あるいは軽視する考えは、社会的弱者の存在を否定することであります。

このような痛ましい事件が二度と起こることのないよう、我々も全国の仲間と共に力を合わせて取り組んでいきます。



## 聴こえのセミナー開催 ロジャー補聴器 7月22日

フォナックジャパン(株)の川津潤氏によるFM/ロジャーシステムについてのセミナーに29名が参加して開かれました。

要約筆記の文字による情報保障に加えて、実際にロジャーシステムを装着しながら、補聴システムとは何かという基礎から、最先端の機器の紹介、聴覚障害者差別解消法で必要となる聴覚補償の合理的配慮まで詳しくわかりやすい解説を聞きました。



体験の時間を多くとられ、質問や意見が活発に飛び交い、会場は活気のあるセミナーとなりました。

## 「日本国憲法手話翻訳ウェブサイト」開設

ろう者の憲法理解の一助として、日本手話研究所が「日本国憲法手話翻訳ウェブサイト

<http://www.jisls.jp/kenpo/>」を開設されました。今後も基本的人権や福祉の理念、福祉制度等に関わりの深い条約や法律の手話映像製作が進められます。

## 第3回 全国高校生

### 手話パフォーマンス甲子園



第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園の予選会が8月9日(火)行われた。予選参加61チーム(うち9チームが九州・沖縄ブロック)のうち、本選に行けるのは20チームのみ。センターが支援してきた2校はこの狭き門を通ることができなかった。庄崎審査委員長は、1、2回と比べ成長著しく、審査は過酷な作業であったと感想を述べられた。来年こそ本選へ進もう。

東北・熊本大震災から学ぶ<シリーズで考える>は紙面の都合でお休みします。

## 補聴器シリーズ⑤ 補聴器の種類 (ポケット型補聴器)



本体とイヤホンを繋ぐコード  
音量調節



今月は**ポケット型補聴器 (箱形補聴器)**についてお話しします。

ポケット型補聴器は本体をポケットに入れたり、衣服に引っ掛けて使います。外で使うことが少ない方や簡単に使いたい方、聴力レベルが重度の方向けです。以前は、片耳イヤホンが多くみられていましたが、最近では両耳イヤホンや耳付近で音を拾いやすいようにイヤホンにマイクロホンがついたポケット型補聴器もあります。

【短所】見た目が大きいこと イヤホンと本体を繋ぐコードが邪魔になる  
耳から離れた音を拾う 衣擦れ音が入る

【長所】本体が大きく操作が簡単 一般の乾電池が使用できる 価格が安い

— 引用文献・参考文献 — イヤホン

・よくわかる補聴器選び 2016 (監修/著 関谷芳正)・「聞こえ」に不安を感じたら… (著者 河野淳)

### みみサポーター講座開講 (7月16日)



難聴者・中途失聴者に焦点をあてた『みみサポーター養成講座』が開講しました。聞こえの仕組み、補聴器体験、難聴者の心理など

意見交換交え知識を深める全4回の講座になります。

### アフターファイブ手話講座 修了

7月13日～8月10日の間、16名が毎週水曜日全5回就業後、熱心に手話の学習に取り組まれ、受講者は学校の先生、保育士、県庁職員等様々な職種。

修了後の職場、地域等で手話の広がり期待します。

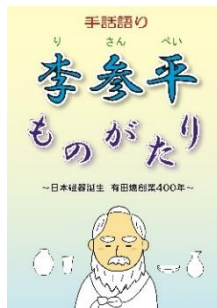


### <シリーズ要約筆記③>ことばに敏感に

数年前から「～させていただきます」の多用が耳につきません。耳ざわりですが、要約筆記では利用できる場面です。一方、電話対応の「〇〇は本日お休みをいただいております」は、疑問を持たずに使っていたが誤用だと最近知りました。おかしいと思うか否かは人それぞれですが、できるだけ誰にでもわかる日本語を使いたいものです。

編集後記：夏はやっぱりこれ ㊦

### 手話語り「李参平ものがたり」完成



今年は日本磁器誕生・有田焼創業400年の節目の年。武雄市在住の平方由佳里さんの日本手話による手話語りDVD「李参平ものがたり」が完成しました。この作品は、企画・取材・制作を平方さん自らが、李参平の子孫である第14代金ヶ江三兵衛氏の監修を得ました。センターでは映像等の技術指導を行いました。

平方さんの勤務する印刷会社の社長さんも見られ、感動したとの感想がありました。

9月1日佐賀県立ろう学校始業式後、全員で試写会を行います。

### 諸富南小学校で手話指導 7月12日

4年生43名に授業で手話指導を行いました。

聞こえない人、聞こえにくい人とお話する時に気を付けることや簡単な手話を楽しく学習しました。

**社会参加事業** 9月26日(月) 7:45分集合

北九州いのちのたび博物館視察

**第3土曜上映会** 9月17日(土) 10:00～

内容 未定

**難聴者のおしゃべり広場** 9月23日(金) 13:30～

**字幕ボランティア講座** 9月23日～10月28日

毎週金曜日 全6回 13:30～16:30

## 佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目1-12 (佐賀商工ビル4階)

TEL: 0952-40-7700 FAX: 0952-40-7705

メールアドレス: info@saga-mimisapo.jp

ホームページアドレス: http://saga-mimisapo.jp/

### <開館時間>

9:30～18:00

9:30～20:00(水曜)

### <閉館日>

毎週月曜日、祝日、年末年始